



令和7年2月28日

エディオンピースウイング広島でライトアップ in グリーン運動 ～世界緑内障週間 啓発活動～

情報提供

後天的に失明する原因の第1位となっている緑内障について、早期診断・治療を呼び掛ける「世界緑内障週間(World Glaucoma Week)」(3月9日～15日)に、建物をグリーンにライトアップする活動が全国で実施されます。広島市内ではエディオンピースウイング広島(広島市中区基町)で行います。

緑内障は40歳以上の20人に1人は罹患しているという報告があります。放置すれば失明の恐れもある疾患ですが、治療する薬剤も増え、手術療法も選択肢が広がっています。一度生じた障害は元に戻すことができませんが、早期に緑内障を発見し、適切な治療を継続することで日常生活に支障ない症状を維持できるケースも増えています。

日本緑内障学会では正しい知識を広め、眼科受診を促す目的で、緑内障のシンボルカラーのグリーンにライトアップする啓発活動を2015年から展開しています。2024年は1501カ所のランドマーク施設や医療機関で実施されました。

広島大学病院眼科は、この啓発活動に賛同し、同学会と協力して、過去には、広島大学病院「四季の塔」、エールエールA館や宇品大橋などをライトアップする活動を行ってきました。今回はサンフレッチェ広島のご協力で、エディオンピースウイング広島の外観を緑に照らす、ライトアップ in グリーン運動が実現しました。

点灯場所：エディオンピースウイング広島(広島市中区基町15番地2-1)

点灯期間・時間：3月9日(日)～15日(土)(7日間) 日没～22:00

【お問い合わせ先】

広島大学病院 広報・調査担当役 持田
Tel : 082-257-5418 FAX : 082-257-5087
E-mail : byo-toku-chousa@office.hiroshima-u.ac.jp
発信枚数：A4版 1枚(本票含む)